

学校だより ジャンボ、八幡っ子!

令和2年7月31日
市川市立八幡小学校
第5号 校長 吉野和雅

7月の終わりだというのに梅雨空が明けません。毎日、はっきりしない天気が続いています。当初、この時期の登校は、熱中症が懸念されていましたが、展望台に掲示しました「お陰様で、八幡っ子は元気です!」のスローガンのとおり、子どもたちは元気に登校することができました。

さて、明日からいよいよ夏休みとなります。1年生にとっては、小学校生活で初めての夏休み。6年生にとっては、小学校生活最後の夏休みになります。例年と比べると短い期間ですが、楽しい思い出がたくさんできることを期待しています。しかしながら、都内だけでなく日本全国で新型コロナウイルス感染者が高い水準で推移しています。4、5月は自粛一辺倒だった世論も、今では自粛派と経済優先派に二分されています。この先が想定できない日々が続く中で、今後ともコロナの影響はしばらく続くと思われま

す。これからの新型コロナウイルス感染症の対応は、感染防止の基本「手洗いの励行」「三密回避」「マスク着用」を当たり前の行動として定着させるとともに可能な限り現段階での学校生活（私生活）を維持していくことにしたいと思います。

だからこそ、新型コロナウイルスへの正しい知識と実践に即した基本を守る子どもを育てたいと思います。「感染しない、感染させない」に心掛けることは、いまや人として重要なマナーです。これは、広い意味での「生きる力」につながるものと思います。

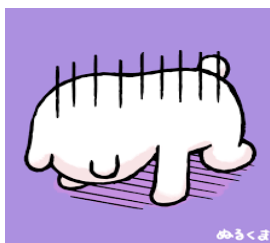


■ 宿泊を伴う行事について

コロナ禍における宿泊を伴う行事の実施については、これまで様々な検討・協議を重ねてまいりました。しかしながら、現在においても新型コロナウイルス感染状況の終息が見えず、防止対策はより一層、慎重に実施していく必要があることから、宿泊を伴う行事については、7月20日（月）、下記のように決定しました。

- ・市川市内全公立小学校における第6学年の修学旅行は、中止とする。
- ・令和3年1月以降に予定されている第5学年ホワイトスクールについては、今後の状況を見極め実施の可否を決定する。
- ・中止の場合に発生するキャンセル料（企画料）については、現在、市教委に対応を依頼中です。

修学旅行の決定は、悔しさを通り越した苦渋の決定です。残念で残念で仕方ありません。5年生のホワイトスクールについては、厳しい状況ですが、もうしばらく判断を待ちたいと思います。



■ 校長室から

(1) コオロギの赤ちゃんが誕生しました。

コオロギの赤ちゃんが誕生しました。7月上旬、コオロギ（親）の収納ケースを覗くと産卵ケースに小さなお客様がちらほら見られました。早速、新たな収納ケースに産卵ケースを移したところ、翌日には、収納ボックスいっぱい可愛いコオロギの赤ちゃんが遊びまくっていました。次々と出産ブームを迎え、現在では、4個の収納ケースが校長室を占有しています。

校長室では、コオロギの優しい声が響き渡っています。

(2) ウーパールーパーの名前が決まりました。

本校のアイドルである校長室前のウーパールーパーの名前が決まりました。その名前は…「ハピネス」です。毎日、ウーパーの世話をしている5年生の女の子2名が名付け親です。コロナ、コロナとこの息苦しい重い空気を吹き飛ばしてくれる素晴らしい名前だと思います。その一方で、ウーパーは、まるで他人事のように相変わらず、水槽の中を眠たそうにフワフワと漂っています。人間もこのようにのんびり生きられたら良いのなーと思いながら、ウーパーの顔を覗き込むと「ハピネス」な表情に見えてきました。

(3) 池のカメを発見しました!

7月20日（月）、練習を終えたバスケット部の男の子たちが興奮しながら「校門前の池にカメがいる!」と教えてくれました。そういえば、先日から、池を覗き込むと水面が揺れているのを何度か目にしていたが…、「えーっ、まさか」というのが本音でした。子どもたちと池のほとりに行ってみると…。本当です。いました! いました! …クサガメです。(驚) 子どもたちは、過日、交通事故で天に召されたクサガメが帰ってきたと大騒ぎです。現在、毎日、池を覗き込んで、亀の様子を伺っています。



■ 生き物調査隊（2年生：生活科）

2年生は、生活科として、これまで身近な生き物について調べてきました。カブトムシ、カマキリなど…。自分たちがこだわりを持って調べてきた生き物についての発表会を開きました。発表会については、三密を避けるために体育館全体を使って、各学級で開きました。子どもたち一人一人は、一生懸命に育ててきた大切な生き物について、その特徴から、生活までを詳しくまとめ、発表することができました。



■ 七夕飾りを作りました！（3年生：総合的な学習の時間）

3年生にとって初めての総合的な学習の時間が始まりました。子どもたちは「年中行事」をテーマに取り組み、「7月7日の七夕」に向け、七夕飾りを作りました。七夕飾りの一つ一つの意味や願いを学んだ子どもたちは、願いを込めながら一生懸命飾りを作りました。3年生の前の廊下は、作った飾りでいっぱいになり、素敵な七夕の日を迎えることができました。

（3年学年主任：山一 裕紀子）

